

赤トンボ 羽根をゆらゆらと せいせい せいせい God 台風や 逸れても雨の 置き土産 一平 ひだまりで 炊き出しを待つ 強者よ 岡本太郎

水裂いて 根生の鯉 のぼりけり なべさん 赤子抱き コスモス畑で 父の顔 今鹿 おかねなし ひぐらしのなつ ひこちはいく 大島



今年もねぶたが夏の夜を彩りました！



→大ねぶたは 学生さん達の合作です！



→山王子子どもセンターの 子どもたちもねぶたを 作りました！

第107号

令和4年9月5日
発行・NPO法人釜ヶ崎支援機構
ひと花センター
〒557-0002
大阪市西成区太子1-13-15
電話・06-6649-7890

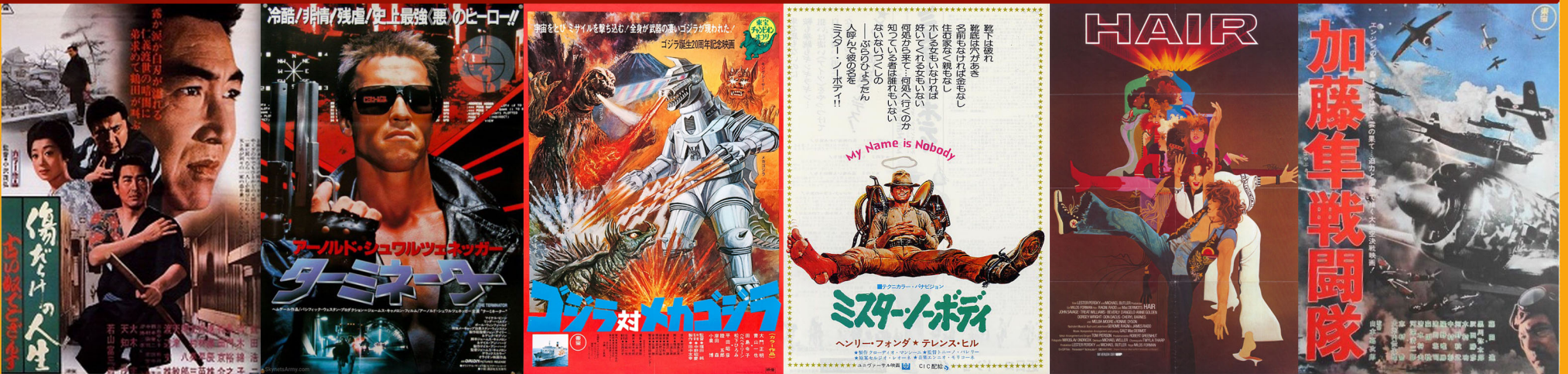
まつりの後
朝の空気が昨日とちがう
食の進みかちがう
クーラーの音もホットがいい
今年のねぶたもちがった
一日馬加一夜漬とはちがった
人数も世代構成もちがった
ミーティング計画と進行もちがった
取組もセンターの子供たち
各々のNPOインターンもそれぞれ花の老も
キラキラ声あかい声青息吐息もあたたかな
みんな明るく輝いていた
こんな「まつりの後」は初めて「おさが」
心算秋をばいばいする何事もいい
けしてちがう「まつりの後」だけは御免である
今からでもおまはらない
「まつりの後」にならぬ様に「未来」を
子供や若者たちの「未来」を考へませんか
大人たちよ 金子風



将棋にゲーム、
楽しい毎日！

会体も過ぎて連日暑い日が続いていますが……
体調はどうですか？ コロナ菌も変異を繰り返して
ネウ波になり全国で猛威をふるってしまいが……
ワクチンもう打ちおしまか？ 今年も夏祭りや
花火大会などほとんどの行事は縮小して一寸と
寂しい夏になりそうです。毎年 三角公園で
行なわれる 夏祭りも全国各地の建設現場
から出張帰りの労働者で活気あるわて
いふ釜ヶ崎の街も大阪の衰退と共に
年々寂しくなってます。ひと花のメンバーも年々
次々と旅立って行く 寂しくなってます。香林さん
藤原さん 平沢さん ターシー etc... 仲よくやっ
ておかよ。花水木でかうたかやりのから一杯や
まよう。こいでー
“夏遊くや、想い届けよ、飛行雲。(一平)

～今月のひと花映画館～



コスモスは 風雨に耐えて 立ち上がる なべさん 秋がきた 待つてて良かった 涼しいぜ God 釜の友 嘘の嘘つき 敬老日 岡本太郎

堤防の 鳴くや鈴虫 声悲し 一平 夜の道 鈴虫の声 道導べ 岡本太郎 プランコに 揺られ満月 見上げた日 今鹿



畑ではブドウやスイカ、トマト、きゅうりなどがたくさんとれました！

夏の間、一生懸命お世話したので感慨もひとしお。興味のある方のご参加、お待ちしております！



農園がより

七月中旬、スイカの大玉を収穫しました。直径二十センチ強の八玉です。畑のうねにはポリシートでマルチングを施し、ツルかのひてからは全面にワラを敷きつめました。むすかしいのは人工交配で雄花と雌花の南花が揃った日の早期行います。であかり担当する人は毎朝、南花を観察することに努めます。ウネに入るとスイカがゴロリと横たわっているのはおどろきです。ついには畑の手入れが実を結びました。その後、収穫したスイカは、日頃、お世話になっいる近所におすそわけしました。 あたら

私のよもやま話

私は、昭和20年生まれの77歳になりました。太平洋戦争の終戦の年に、なります。なので、戦争の事は解りませんが、小学生の頃にアメリカの、B-29が、広島に、ピカドンを落とし、多くの方が、死んだと聞かされました。そして、雨が降ると原爆の放射能の、黒い雨が降り頭の、毛が抜けて、つるつる坊主になるから、外に出るなど、母親に言われた記憶があります。その頃は、10円玉で、飴玉が10個位買えました。中卒の、月給が、5000円位、高卒で、8000円 大卒で歌にもなった、1万3800円位、でした。私が、大阪に出てきたのは、昭和、36年で、職人さんの見習いで、月に3000円、その頃、銭湯は21円でした。その後、職を転々として、建設会社に、就職したときは、バブルの最盛期で、30代で、月給40万位、ありました。バブルが弾けリストラも、経験し、天国と地獄を、生き抜いてきました。西成に、65歳で来て、今が一番、幸せです。世間も気にせず、勝手気ままに生活しひと花センターに、仲間も出来たけれど、一人、一人、ひと花センターのメンバーが、亡くなって、寂しいです。青木さん、藤原さん、平澤さん数えれば切りがありません。私は、今、病氣静養中ですが、元気になれば、又、プログラムに参加します。今は、樋口さんが安産で元気な赤ちゃんの、誕生、そして、早い復帰を祈っています。

桐井でした。



↑花園公園の マリーゴールドを 植え替えました！ 綺麗に咲いています。

足湯

私 体調不良によりこのたび訪問看護 にならにお世話になる事になりました。 週2回 その時足湯をしてもうって、 足があたまりおどろき気持ちいいです。又 心まであたまる思いです。足湯で 思っ出かあり、昔はと花センター 健康教室と云うプログラムがありました。 その時おなたのスタッフ教員来ていただき みんなの療養の事についていろいろお話し していただきました。プログラムの終了に スタッフの方や時々実習に来てる学生 さん達が足湯してくれました。そして 足を温めてくれる間にいろいろお話しして とても楽しかったです。今私がお足湯 をしていただくことも幸せです。 とくじい

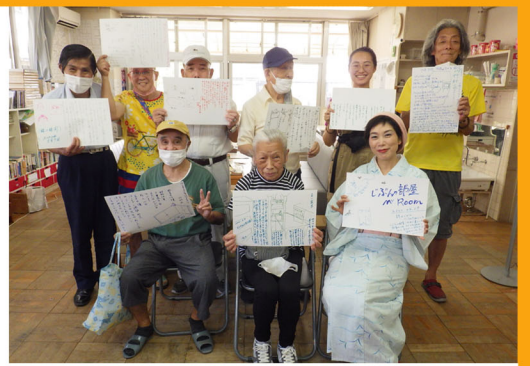


→ココルームの庭で ほっこり体操を しました！

←書道の時間の様子 作品はひと花に 展示中！ 見に来てくださいな



また、角きまへんか、 藤山寛美も二代目渋谷天外 の脚本を待っていた。 道頓堀・中座の初日の朝、 毎月の光景だった。 松竹新喜劇は25日頃に 千秋楽、翌月初めの公演 が初日となる。劇団を 松竹のドル箱としたのは、 座長の天外の手腕であり、 天外は脚本家としての資質 に秀で、館直志のペンネーム で毎月2本の新作を書きよ げていた。公演中は座長として 芝居に懸命、千秋楽から 次子の公演の初日までの一週間、 劇団の本家館直志になる。 劇団が休演する間は、館直志 が見上げられた。 今鹿



表現プログラムには、学生さんが参加して大賑わいでした！皆さんの参加、待っています！



※ひと花センターでは新規登録者を募集しています。高齢で生活保護受給の独り住いの方が対象です。詳しくはひと花センターまで。